

鑑賞の4つのルール

会話を楽しもう

展示室はおしゃべりしながら
鑑賞しても大丈夫

感じたままを伝えよう

正解にこだわらず、
思ったことをどんどん伝える

質問し合おう

分からないのは当たり前
どんどん質問し合い、
双方向のコミュニケーションを

すべてわからなくてOK

それぞれのイメージや、
思いがけない気づきで
鑑賞が楽しくなる

対話型アート鑑賞ガイドでは、

「作品を通して会話を楽しむこと」を
1番の目標とし、コミュニケーションを
通した鑑賞の手法の1つを
提案しています。

見えない人 / 見えにくい人と一緒に楽しむ 対話型アート鑑賞ガイド

令和5年度 厚生労働省 障害者芸術文化活動普及支援事業
(令和5年度 宮崎県 障がい者芸術文化活動普及支援事業)

主 催 宮崎県障がい者芸術文化支援センター

協 力 「障がい者の作品鑑賞について考える会」

- ・宮崎県立視覚障害者センター
- ・宮崎県立みやざき中央支援学校
- ・宮崎県立明星視覚支援学校
- ・宮崎県立美術館
- ・高鍋町美術館
- ・Fablab Miyazakiβ

参 考 ミュージアム・アクセス・ビュー

http://www.nextftp.com/museum-access-view/access_top.html

発 行 宮崎県障がい者芸術文化支援センター

〒880-0825
宮崎県宮崎市東大宮4丁目23-1
TEL 0985-27-2823
FAX 0985-89-6000
(2024.2月)



宮崎県障がい者芸術
文化支援センター FB

見えない人 / 見えにくい人 と一緒に楽しむ

対話型アート鑑賞ガイド



このガイドは、見えない人 / 見えにくい人が、傍にいるガイドヘルパー、家族や友人などと共にアート鑑賞をするときのヒントとなるものです。

アートの感じ方はそれぞれで、全く同じイメージをもつことがゴールではありません。ガイドを参考に、会話を弾ませながら、アート鑑賞をお楽しみください。